

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

| | | | | | |
|-------|-------|-------|----------|----------|-------|
| 科目名 | 地域福祉論 | | | | |
| 担当者氏名 | 菊野 健一 | | | | |
| 授業方法 | 講義 | 単位・必選 | 2単位・選択必修 | 開講年次・開講期 | 4年・秋期 |

《授業の概要》

我が国や諸外国の地域福祉のあゆみや、地域福祉を取り巻く環境・地域福祉の課題・地域福祉の定義・地域福祉の概念について学び考察します。

《テキスト》

ありません

《参考図書》

授業中に必要に応じて配布します。

《授業の到達目標》

我が国や諸外国の地域福祉の概念、発達過程や歴史を学びながら、地域福祉の基本的な考えを学びます。

《授業時間外学習》

講義の復習が大切です。講義後、授業中に板書した語句は必ず理解して覚えておきましょう。理解できない語句については、次の講義で質問し解決できるように積極的に参加しましょう。インターネット等を活用して、語句の理解を深めるのも良いでしょう。

《成績評価の方法》

筆記試験（70%）、受講態度（30%）

《備考》

《授業計画》

| 週 | テーマ | 学習内容など |
|----|----------------|--|
| 1 | はじめに | 福祉という言葉の理解 |
| 2 | 地域福祉の展開 | 共生社会の展開 |
| 3 | 地域福祉の展開 | バリアフリーの社会作り |
| 4 | 地域福祉 | コミュニティーと地域福祉 |
| 5 | 福祉教育 | 福祉教育のめざすもの |
| 6 | 地域福祉の展開と地域福祉論 | 地域福祉の実践について |
| 7 | 地域における社会資源 | 社会資源の活用法 |
| 8 | 地域福祉の方法 | 地域福祉の推進の方法 |
| 9 | 地域福祉を進める組織 | 社会福祉協議会・社会福祉法人等 |
| 10 | 地域福祉を進める組織 | 民生委員・NPO法人等 |
| 11 | 社会福祉法と地域福祉 | 社会福祉法について |
| 12 | 地域福祉計画における住民参加 | 行政と民間企業や住民の協働 |
| 13 | 諸外国の地域福祉 | イギリス・アメリカ・北欧諸国等 |
| 14 | 目標とする地域社会 | バリアフリーのまちづくり・福祉でまちづくり・多文化共生のまちづくり・福祉情報の社会化とまちづくり |
| 15 | まとめ | 地域福祉のまとめ |